

本定例会の正式な会議録は、市立図書館や市議会ホームページ、議会事務局などでご覧いただけます。



2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての質問の様子をご覧いただけます。



アメリカで導入された 自動車関連の関税対策について



太田クラブ 渡辺 謙一郎

議員 本市の産業構造とそのリスクについて、所見を伺います。

産業環境部長 本市は自動車関連企業が集積しており、米国への依存が高く、大きな問題だと認識しています。

議員 ソフトウェア、データ産業などの新産業育成への考えを伺います。

産業環境部長 県のデジタルクリエイティブ産業の創出や人材育成での連携強化と推進をしていきたいと考えています。

議員 人材育成、リスクリング支援について伺います。

産業環境部長 各種講座などの開催や、国の助成制度活用により支援していきたいと考えています。

議員 強戸地区産業団地への誘致の取り組みについて伺います。

産業環境部長 成長分野や研究開発拠点など、幅広い業種の企業誘致に取り組みたいと考えています。

議員 「国を富ますは人を富ます」との言葉もあり、市の豊かさとは決して

数字上だけで表されるものでなく、一人一人の暮らしが安定し、地元の企業が健やかに成長することこそ市を富ます基盤となります。市の経済戦略について、市長に所見を伺います。

市長 産業振興とデジタルシフト、地元中小企業の強化や支援制度などの拡充を図り、強戸産業団地整備完了後も社会情勢や将来的な需要の見通しを考慮しながら、市の発展を見据えた経済対策を推進していきたいと考えています。

■その他の質問

▷太田警察署との連携による安全安心なまちづくりの推進について



市における障がい者の 法定雇用率未達成の是正について



日本共産党 水野 正己

議員 公務部門の障がい者の法定雇用率は現在2.8%で来年7月から3%です。厚生労働省では障がい者雇用の流れとして、①障害者雇用の理解を深める②配置部署や従事する職務を選定する③受入れ体制を整え、労働条件などを決める④採用活動⑤職場定着としています。本市の雇用率の推移について伺います。

企画部長 令和5年が2.60%、6年が2.48%、7年が2.08%です。

議員 福祉系有資格者の採用で質量ともにサポート体制の充実、ノウハウのある企業や団体との提携、障がい者の特性や配慮必要事項などを学ぶ研修会を全職員が受講することなどが重要ですが、所見を伺います。

企画部長 ハローワークと連携し、管理職や実務担当者向け研修会を計画しており、各部局に業務の切り出しを依頼しています。法定雇用率2.8%の達成に向けて全庁的に取り組んでいます。目標達成だけに囚われた雇用を

するつもりはありません。

議員 障がい者雇用でのサポート体制の充実や全職員の実習、研修について、市長に伺います。

市長 全ての市民が障がいの有無で分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現が重要です。必要なことはしっかり行い、多くの職員に研修などを受けてもらい、理解を深めることで、継続した雇用となるよう取り組んでいきたいと考えています。

■その他の質問

▷公共交通政策の充実について



「活力あふれるまち太田」の 次代に向けたまちづくりの推進と 今後の市政運営について



市民の会 尾内 謙一

議員 本市では今年度から第3次総合計画が始まりましたが、次代を築き上げるための土台となる非常に大事な計画です。本市は、さまざまな人の支えにより、独自の事業を重ね、他市から一目置かれる活力のある市になりました。市長の所信表明や会見などでは「良いものは踏襲し、叶えるべきものは検討していきたい」と方向性を打ち出していますが、所見を伺います。

市長 本市は今までさまざまな施策において先進的なことに取り組んできました。その中で、良いものは残しつつ、新たな時代に向けた取り組みはしなければいけないと考えています。人口減少の中で、これからの産業構造や地域産業の振興における新たな施策は非常に重要であり、多くの市民の声を聞いたうえで進めていきたいと思っています。安定的な市政運営が非常に重要ですので、今後もしっかり進めていきたいと考えています。

議員 市長と議会は市民から直接

選挙で選ばれる二代表制であり、それぞれ市民の民意を背負っています。今後も議会と市長、執行者が良い距離感を持ち、力を合わせて前進していきたいと思いますが、所見を伺います。

市長 議会との二代表制、そして議員からのさまざまな提案や意見については重要視しています。今後も太田市のためチャレンジしていきたいと考えています。

■その他の質問

▷穂積市長の政治姿勢について

▷副市長の登用とその責務について



委員会では 次の議案を審査しました

本会議で各常任委員会に付託された議案の審査結果について、定例会最終日に行われた委員長報告から要旨を抜粋してお知らせします。

総務企画委員会

■太田市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金基金条例の廃止について

説明 国からの交付金が令和5年度で終了し、基金を充当して実施する事業がなくなったことに伴い、条例を廃止するものです。

審査結果 原案可決

■太田市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

説明 「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」の一部改正に伴い、妊娠出産、育児、介護と仕事の両立支援に関して改正を行うとともに、子育て部分休暇制度を導入するため、所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

■太田市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

説明 「地方公務員の育児休業等に関する法律」の一部改正に伴い、育児を行う職員の家庭と仕事の両立を支援するため、部分休業制度を拡充する改正を行うものです。

審査結果 原案可決

■太田市建設工事等資金貸付条例の一部改正について

説明 市発注の建設工事等請負業者に対して行う貸付金について、請負金額130万円以上という要件を、200万円超に改正を行うものです。

審査結果 原案可決

市民文教委員会

■太田市学習文化センター条例の一部改正について